



2月17日飯綱町学校運営協議会がありました。最初に授業参観をしていただきました。数学や社会科の授業では、先生の問いかけに生徒が自分の考えを自由に発言する姿が見られました。運営委員の方からは「国語の授業で、子どもたちからいろんな意見を出されて面白かった。リラックスして学校生活を送れている様子がわかる」などの感想が聞かれました。



生徒に学校運営協議会で学校での学びの成果を発表してくれる希望者を募ったところ多くの生徒が名乗り出てくれました。3年生が、地域貢献の取り組みを通して学んだことを堂々と発表してくれました。中には「もっと多くの人に広めて欲しい」と自分で作ったチラシ配布する場面もありました。

生徒の発表を聞いて「町の商工会でやらなければならないことを生徒たちがやってくれている」と生徒たちの取り組みに感心する言葉や「今までこの会に生徒が参加することとはなかったので、飯綱中学校の生徒ひとり一人が素晴らしい力を持っていることを知ることができてとてもうれしかった」との感想を聞くことができました。

学校から、来年度から学校で始める「個別探究学習の時間」について説明し「地域の方々に“中学生の力が必要だ”学校に話しに来て欲しい」と訴えました。運営委員の方から「アップルミュージアムも活用して欲しい」「駅前の花壇が荒らされていて悲しかった」「お祭りの舞い手がない」などの地域課題が寄せられました。私は「飯綱中学校の生徒ならその話を聞いて“地域のために自分のできること”を考えてくれると思います」とお伝えしました。